

これらのことが決まりました

9月定例議会は、9月6日から18日間の会期で開かれました。 主な審議内容は以下のとおりです。

(特に本会議場で議論になった項目を中心に明記しています)

事請負業者 平成29年3月25日 平成28年9月24日 西日本電信電話株式 会社愛媛支店

入札日 平成 請負契約の締結 信システム整備工事 松前町デジタル 28年8月26 移動

を共有 を充実! \bigstar デジタ N 住 民 化で迅速な通 のくらしに役立つ整備 信 ス テ

松前町内車携帯型 47 施工場所 携帯型 33 半固定型 10 移動局 計(個数) 90 請負金額 1億5876万円

(全員一致で可決)

がない。 出されても審議のしよう 望する。 会で審議できるように要 案するのではなく、 今後、 詳 細設計 議会最終日に提 を、 最終日

程の都合上、 ★入札 ・仮契約などの 議会最終日

意見

山



よりスピーディーに情報が…

★平成28年度9月補正予算

2億9292万円増額 一般会計

1億2872万円増額 特別会計

報告1件、条例3件、予算関係5件、 決算認定2件、契約の締結1件、他議決 を求めるもの2件、合わせて13件の議案 が提出され、一部、各常任委員会に付託。

本議会場においても十分な議論を経て、 全案件を全員一致または賛成多数で可決 した。

(詳細はP8~11に)

★決算認定2件

- ①平成27年度松前町歳入歳出決算
- ②平成27年度松前町水道事業会計決算 (詳細はP4~7に)

★松前町選挙管理委員及び補充員の選挙

選挙管理委員 4人

補充員 4人(指名推選、補欠 順番を定めるくじ)で選任した。 (詳細はP20に)

★松前町教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任期満了に伴い後任 の委員を任命するもの。

本会議において任命した。

(詳細はP20に)

9月 定例会 /6~9/23

(51) 般会計補正予算第2号 平成28年度松前町

から1歳未満の子ども 肝炎ワクチンが追加さ の定期予防接種にB型 により、 1日から、 予防接種法の一部改正 平成28年6月22日 平成28年10月 生後2ケ月

れることに伴う予算を

周知。 反対 ★補正予算の 予防接種の原則は、 接種委託事業で 国は、

視機関) 懇切丁寧に説明すべき。 事実を、 ている。 パーソン会議(医薬品監 るのは恐ろしいことだ。 科学会会長が『同ワクチ 亡事例等から米国内科外 防接種中止。米国では死 安全性を確保できない以 れない。 赤ちゃんは症状を伝えら たまま接種だけを促され 子宮頸がんワクチンの時 リスクの100倍大き ンのリスクはB型肝炎の が、フランスでは定期予 れているから安全という のように、情報が隠され 全のための正確な情報の 』と米国議会で証言。 町や国が、この が警鐘をならし 接種させる親に 薬害オンブズ 世界で使わ のが、 るものである。 守るための選択肢を広げ るものであり、 ものである。 予防接種となった。 メリットをしっかり説明 により、 その判断は親に任せ

賛成

安

活が送れる。有効性が確 ことが防げ、安心して生 予防接種法に定める定期 認されたため今年6月に、 無意識のうちに感染する り病気の心配をせず、また、 の抗体ができ、長期にわた ワクチンを接種すること 予防接種は、 体内に20年以上 乳児から

くの方が待ち望んでいた より無料となるため、 たっては、メリット、 し、予防接種していたも 今まで自ら費用を負担 今回の予算成立に 接種にあ

子どもを

8月9日 平成2年松前町議会第1回臨時議会

B型肝炎ワクチン

討論

北伊予小学校放課後児童クラブ

新築工事 請負契約の締結について審議 (建設主体工事)

施工場所 伊予郡松前町大字神崎226番地4 (校庭)

入札日 平成28年7月28日

平成28年8月10日~平成29年2月24日

工期

1億235万1600円

工事請負業者 請負金額 株式会社成武建設松前営業所

(全員一致で可決)

北伊予小学校



★正副議長の改選に ついて (全員協議会にて) はそのまま続投

べきではない。継続審議

採決の結果

(賛成多数で可決)

町が積極的に奨励す

にするべきである。

議長は2年任期で、 た申し合わせ事項の通り 昨年の改選時に制定し 今回

いで再任となり、



変更はなかった。 副議長も全員の話し合 人事に

平成27年度 決算認定

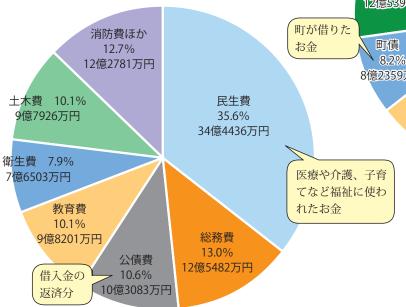
一般会計

96.8億円の使い道は!?

予算決算常任委員会で2日間かけ て審査した。

厳正な審査の末、平成27年度松 前町歳入歳出、水道事業会計の決算 を認定した。

歳出 96億8414万円



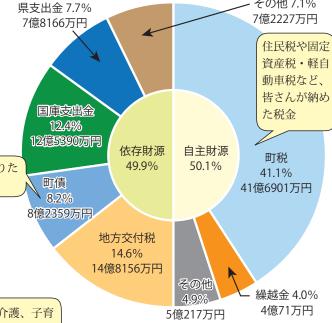
※1万円未満は切捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。

そのほかの会計別決算状況

(単位:円)

会 計 名		歳入	歳出				
国民健康保険特	別会計	39億9873万	39億1906万				
公共下水道事業	特別会計	6億2331万	6億 764万				
介護保険特別会	:計	26億6424万	25億4990万				
後期高齢者医療	保険特別会計	4億1633万	3億9577万				
水道事業会計		収 入	支 出				
	収益的収支	4億4477万	4億3069万				
	資本的収支	9797万	1億9502万				

歳入 101億3491万円



平成27年度 町の財政成績表

- 財政力指数 (前年比)
 - 0.738 (+0.009)
- 経常収支率 86.4% (-1.1)
- 実質公債費比率
 - 10.0% (-1.4)

【財政力指数とは】

指数が高いほど自主財源の割合が 高い。昨年度より若干の上昇。

【経常収支率とは】

財政の弾力性を示す指標。低いほ ど政策に使える財源が多い。27年 度はわずかに改善。

【実質公債費比率とは】

収入に対する負債返済の割合。 少ない方が良い。24年度から徐々 に減っており、27年度も健全な状 況といえる。

こんな事器が行われた

(主な事業)

※青字は新規事業黒字は継続事業

■総務費

• 松前町 PR 事業

• 6 0 周年記念式典関連事業

• 防災事業

• 鉄道安全輸送設備整備費支援事業

148万円

1817万円

4442万円

288万円

■民生費

• 保育所耐震化事業

• 児童手当給付事業

602万円

4億8566万円

■農林水産業費

• 日本型直接支払事業

• 担い手農地利用集積推進事業

4609万円 232万円

■商工費

・プレミア商品券発行事業

3967万円

■土木費

• 一般町道整備事業

• 排水路整備事業

9811万円 2651万円

■消防費

• 消防詰所建設事業

1397万円

■教育費

• 幼稚園一般管理事業

• 公民館耐震化事業

77万円 163万円

平成27年度事業の特色

(歳入)

- 町税収入は前年度と比較して個人分が微増、法人分が税率改正により16.5%の減となった。固定資産税も評価替えの年で2.5%の減となっていて前年より1億1490万円減となった。
- 消費増税に伴う基準財政収入額の増、需要額の増でその差が増大し、交付税の算定において地方交付税全体としては前年度比較で1566万8千円の増となっている。

(歳出)

- ・農林水産業費が制度改正や対象者の増加で、前年に比べて2225万9千円の増となった。
- 商工費について、県と共同実施及び町政施行60周年記念の2種類のプレミアム付き商品券を、国の支援交付金を受けて発行し3967万3千円の増となった。
- ・諸支出金は、財政調整金の積立金が法定分、任意 分合わせて3826万1千円の増となった。

経常的経費の節減、 町税など収入の確保で

いかに適切な行財政運営をするかが鍵

& A

質疑から

総務産業建 一設所管の審査より

Q 績は。 ふるさと納税の取組みと実 平成27年度は、 興味や関心

増加した。 寄付件数で、 産品を8種類に増やした。 みを行うとともに、 を持ってもらえるような取組 結果、 金額で10万円程度、 22人から38人と お礼の特

Q 消防団員手当の支給方法は。

団員個人に直接支給していな するものがある。現在は、消防 のと、出勤した回数に応じ支給 手当は、年で定めているも

て決めたい。 いが、今後、 消防団と協議

Q 制は。 職員の時間外勤務の管理体

たい。 間外勤務が過剰にならない体 事務量が変わることや、 制が取れるよう指導していき 以外が手伝えないこともある。 法令の改正等により、 管理職が状況を把握し、時 担当

Q 税の滞納対策の取組みは。

やかに納税指導を行う。また、 整理機構へ移管をしていく。 県との合同による徴収や滞納 新規の滞納者に対しては速

農業施策に反映させたい。 年度は、若い意欲のある農業 農業の振興を図っている。 者との懇談会を開いて、町の 国 県の補助金を活用

は 商工水産事業の取組み効果

Q

と考えている。 松前町のアピールに繋がった テレビ各報道機関で放送され、 はだか麦アートなど、 広島での物産展、 たわわ祭 新聞、

Q は 西古泉筒井線の予算流用と

計上していたが、相手の同意 費に流用し、工事の進捗を図っ が得られなかったため、 土地購入費と補償費を予算 工事

農業政策の取組み状況は。 今

水道事業会計決算審査の内容

水道料金の滞納対策は。

は、 滞納対策を行っていく。 いる。それでも滞納する人に 滞納者と納付相談を行って 給水停止も視野に入れ、

Q 上に向けた取組みは。 町営住宅使用料の収納率向

ている。 る。3ヶ月以上滞納があった やかな納入を促し、6ヶ月以 場合は、催告書を発送して谏 しても滞納額通知書を発送し 上の滞納者には、保証人に対 納付の誓約書を取るなどし 収納率の向上に努めてい

が、 800万円に改善した。 23年度は約3千万円だった その結果、 まだ多額の滞納があるた 平成27年度には約1 引き続き取り組んでいく。 滞納額は、 平成 しか

文教厚生所管の審査より

Q

Q 滞納対策は。 放課後児童クラブ保育料の

推進していく。 い、来年1月から口座振替を 口座振替システムの改修を行 として、払い忘れが多いため、 付を促している。 滞納の理由 滞納者に納付書を送付し、納

環境測定の調査内容は。

場合、職員が随時状況を確認 臭などについて苦情があった について定期的に調査を実施 している。 している。 町民から騒音や悪 大気汚染、水質、騒音、



法は。 の手続きは また、車椅子の貸し出し方 認定·通知 ービス*の* 選択

介護認定の流れ E治医意見 更新 の作成 利用開始

要な方は、社会福祉協議会で福 申請から認定までに一月程度 には、介護認定が必要であり、 けられるようにしている。 る申請者には、認定が受けられ かかる。そのため、急を要す 上で、暫定の介護プランを作成 ない場合のリスクを説明した また、車椅子が一時的に必 介護サービスを受けるため 認定前でもサービスが受

介護サービスを受けるため Q



敬老事業の内容は。

り、平成27年度は500人が ジ」を今まで4回実施してお 来場された。 敬老上方お笑いオンステー

ている。 テーマとしたイベントを考え 来年度は、「地元の名人」を



Q 学校修繕の状況は

順位をつけて実施している。 各学校の要望を精査し、優先

の紹介をしている。

祉用具の貸し出しがあるなど

各委員からの指摘事項

高齢者に笑いを届けるため、

約すべきである。 のはできる限り競争入札で契 随意契約が多い。可能なも

配慮するべき。

また、残業時の勤務環境にも 制をとることが重要である。

ときにはしっかり休めるよう なメリハリを付けた仕事の体

ついては、

残業しても休める

職員の時間外勤務の管理に

- 流用・充用は慎重に。
- を推進すべき。 値を明確に定めた上で、事業 ての事業である。目的と目標 商工水産事業は、公金を使っ
- 持ち、町民が活躍できる事業 町の環境改善につなげるべき。 を実施しては。 結果の活用方法を更に検討し、 敬老事業は、町民が興味を 環境測定調査事業は、
- するべき。 況も勘案して優先順位を決定 把握した上で、衛生面等の状 学校の修繕は、 現場の声を

予算決質

問

町道西古泉筒井線道

問

算は。

用地買収の進捗状況

は

路整備事業費の総額予

セキュリティ強靭化の 情報ネットワークの

問

幼稚園就園奨励費補

近はほぼ横ばい状態で 対象者は95人で、最

保されているのか。

基幹系の安全性は確

助金の対象者数は。 していく。

を図るため、国が実施 に向け、継続して実施 する幼児教育の無償化 今後も保護者の軽減

円と試算している。 事業費総額を約12億

補助金の上限 一事業者あたり 92万7千円。

件もらえていない。 用地買収について 地権者の同意を1

のコミュニケーション

用ロボット デイサービス事業所で

転落予防用の見守り介 護ロボット

況は。 進事業の内容と申請状 申請状況 (2件) 補助金の上限は。 介護ロボット導入促

情報 らしに役立つ施策のために

なぐ LGW AN 回線 と ための経費を計上し セキュリティを高める 分離することで、更に インターネット回線を

委員会

全国の市町村等をつ

ある。

幹系の安全性は確保さ 的に分断しており、基 帳等のシステムは物理 等情報系と住民基本台 れている。 既にインターネット



健やかな園児の成長が町の力に



ロボットと楽しく会話を

極的に奨励すべきでな 能性があるのではない いと考えるが。 ていない以上、町が積 安全性が確保でき

同様のことが起こる可 未満への接種であり、 肝炎予防接種は、

1 歳 B 型

そのような中、

る。 子宮頚がんワクチンで 苦しんでいる人がい 後遺症が残り今も

国の方針で実施した

ŧ, ていきたい。 公平性を保つために 意識付けを徹底し

平成28年度

である。

が、一部で指定ごみ袋 識付けも進んでいる より、ごみ減量化の意 見受けられる。 を利用していない者も ごみ袋指定の導入に

法の改定により、国に ワクチンは、予防接種 おいて安全が確認でき に含まれ実施するもの たため、定期予防接種 今回のB型肝炎予防

平成28年度 -一般会計補正予算概要

■予算総額 (単位:円)

区分	補正前	補正額	補正後	増減率		
本 年 度	103億387万	2億9292万	105億9679万	2.8%		
前 年 度	96億4024万	1億2201万	97億6225万	1.3%		

■松前町一般会計補正予算(第2号)主要事業

(単位:円)

科目			項目	金 額
総	務	費	情報管理事業	4486万
			介護ロボット導入促進事業	174万
民	生	費	放課後児童健全育成事業	375万
			保育所建設事業	8706万
衛	生	費	予防接種事業	365万
農林水産業費		認定農業者経営改善支援事業		129万
辰化	小小庄。	長 其	県営土地改良事業	740万
			幹線町道整備事業	1億
土	木	費	JR 車両基地・貨物駅等周辺整備対策事業	1000万
			木造住宅耐震化促進事業	1467万
教	育	費	幼稚園一般管理事業	492万

総 設 務

農地利用の適正化の推進を

委員会

今年も豊作を願って



理機構と連携しながら 同様の活動を行う。 ② は、 が地域で農地中間管 法的権限はな

定め、

改正前の農業委員

は。

最適化推進委員の違い

11

最適化推進委員の定数を

農業委員及び農地利用

問

①農業委員と②農地

数に関する条例

用最適化推進委員の定 委員及び松前町農地利 松前町農業委員会の

の定数条例を廃止する。

進委員の項を加える。

酬及び費用弁償に関する 条例に農地利用最適化推

案件の審議・決定など

を行う。また②と連携

のための活動をする。 して農地利用の最適化 賃貸の許可、

農地転用

出席し、農地の売買や

①は毎月の定例会に

職員で非常勤のものの報

併せて松前町特別職の



問 配置は。 町内23地区の委員の

委員を配置する。 は10人と規定。 いが、隣接部と併せて 最大で①は14人、② 人ずつは配置できな 大字に

化を推進していく。 体制で農地利用の適正 法改正により計24名

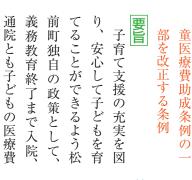
女性委員の確保は。



助成を行えるよう、所要 の改正をする。 通院とも子どもの医療費 義務教育終了まで入院 前町独自の政策として り、安心して子どもを育 てることができるよう松

問 のか。 費がどの程度増加する 条例改正により医療

病気の流行により、 万円程度の増加を見込 に増加する可能性はあ んでいるが、その年の 小学生で3000万 中学生で1100 更



(全員一致で可決)

る。

大きくなっても子育て支援は町の方針

文教厚生 中学卒業までは医療費助成

松前町議会だより No.91 10



提出議案及び請願への 各議員 **賛否表**

※ ○賛成 ●反対 △議長

V									**		/頁/	IX.		.XiJ	∠\j	我文
	議	員名	住田	田中	金澤	影岡	稲田	城村	村井	藤岡	加藤	八束	岡井	早瀬	三好	伊賀上
			英次	周作	浩	俊範	輝宏	ŀ	慶	緑	博德	正	馨	武	勝	
請原	顔・議案番号・議案名など		火	17=		車	宏	· キ 子	慶太郎		偲		郎	臣	利	明治
報5	平成27年度決算に係る財政指標の報告につい て	受理	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	-
44	松前町職員定数条例の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0
45	松前町乳幼児及び児童医療費助成条例の一部 を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0
46	松前町農業委員会の委員及び松前町農地利用 最適化推進委員の定数に関する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
47	愛媛県市町総合事務組合規約の変更について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
48	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成 団体からの脱退に伴う財産処分について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
49	平成27年度松前町歳入歳出決算認定について	認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0
50	平成27年度松前町水道事業会計決算認定について	認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
51	平成28年度松前町一般会計補正予算(第2号) について	可決	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
52	平成28年度松前町国民健康保険特別会計補正 予算(第2号)について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
53	平成28年度松前町後期高齢者医療特別会計補 正予算(第2号)について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0
54	平成28年度松前町介護保険特別会計補正予算 (第2号) について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0
55	平成28年度松前町公共下水道事業特別会計補 正予算(第2号)について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
56	松前町デジタル移動通信システム整備工事請 負契約の締結について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
57	松前町教育委員会委員の任命について	同意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0
議選1	松前町選挙管理委員及び補充員の選挙につい て	選挙確定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0	0

6議員が登壇

◆赤字項目は、本文で紹介しています。

藤岡 緑 議員 (13ページ)

- ◆学童保育充実化に向けての取組みは
- ◆子どもの貧困対策は
- ◆住民参加のまちづくり会議の構想は
- ◆特定健診受診率を向上させる施策は

八束 正 議員 (14ページ)

- ◆松前町の活性化につなげる取組みは
- ◆松前町の憲章、宣言公開は

早瀬 武臣 議員 (15ページ)

- ◆生ゴミの収集、堆肥化及びその利活用を
- ◆義農神社の修復は
- ◆芽吹きと実りのはだか麦プロジェクトについて
- ◆観光振興(サイクリングコース等の設定整備)

影岡 俊範 議員 (16ページ)

- ◆公共交通網のネットワーク化は
- ◆ 松前駅のバリアフリー化の見込みは
- ◆松前町の農業政策は

金澤 浩 議員 (17ページ)

- ◆介護保険事業への町の考えは
- ◆町民に寄り添った安全安心を

加藤 博徳 議員 (18ページ)

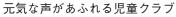
- ◆待機児童への対応は
- ◆台地泉周辺整備事業の進捗は
- ◆情報公開の公開率は
- ◆農地集約交換費助成に対する施策は



一般質問とは・・・ 議員が町の行政全般について質問し、町長や部長などが答弁する

- ◆町行政適正人員は
- ◆資料デジタル化への町の考えは
- ◆橋・道路の安全柵の基準は





町民の健康増進に各種健診の受診率アップの策は

健康事業は特定健診プラスがん検診で行う



緑 議員

学童保育の充実化に向けての取組みは

支援員との意見、情報交換で子どもへの配慮を

の放課後児童クラブの 今回の北伊予小学校

図面作成などのプロセ 新設に当たり、実際の

差異や障がいなど多様性 に対応しているのか)

たちの声は届いている スに現場の先生や子供

(子どもの発達段階の

ためのインターホンの設 設けたり、お迎え対応の 事務室にカウンターを

置、外のプール用の蛇口

を追加したり、使い勝手

ている。

を考慮した仕様になって

たちにも配慮した設計に 置し障がいのある子ども また多目的トイレを設

もたちが過ごしやすい空 施設を有効に使い、子ど 情報交換しながら新しい 今後も支援員と意見、

福祉課長

の皆さんから要望を聞 たちと接している支援員 昨年12月に毎日子ども

き、これを設計に反映し

なっている。

間、環境づくりに努める。

を目指して最近5か年 は33%前後。 特定健診受診率50%

防的見地からも各種健 住民の健康維持や予

が必要では 診の受診率向上の対策 がある。この二つを総合 ん検診も部位により開き

保健福祉部長

受診を習慣づけるため、

4%と厳しい状況だ。が 本年度実質受診率は33・ 定健診実施目標60%が、 計画では平成29年度特

健診として行う。対策と 窓口にパンフを置く。 や伊予医師会の協力で、 スタッフが対応し託児付 2年前から実施している レディース健診では女性 受診勧奨チラシの配布

して、若い世代からの







八束 正 議員

新たな町の魅力を発掘していく

町の特色や資源を生かした活性化対策は

問

1 にホッケーのまちづ えひめ国体を機会

育成を。 本町の魅力や強み

地域の宝物を発掘す を最大限に生かし、 る取組みは。

縦貫させる地産地消 の地域通貨を活用す モノやサービスを

及に努める。

くりとアスリートの

育成は、指導者を確保 進する。アスリートの ケーのまちづくりを推 積極的に活用しホッ し、競技人口増加と普 町のホッケー場を 町長

大会や全国大会を誘致 合、強化練習会、各種 小・中・高の練習試

で新たな魅力の発掘に

る、ワークショップ、 いいとこみつけ隊

多数存在している。地 なっている地域通貨が 取り組んでいく。 既に休止、 廃止に

リットが必要。多くの るためには、目標やメ 域に根づいた通貨にす 究したい。 問題を検討し、 調査研

問

る。理念やまちづくり 町宣言が制定されてい 教育の町宣言・人権の 当町では町民憲章・

ているが、いろいろな 方法で知ってもらう取 の方針を公式に表明し

組みは。

総務課長

章碑を建立し啓発してい 関係の諸行事に配布資料 文化センター前に町民憲 ページ、人権や生涯学習 へ掲載している。また、 現在町勢要覧やホーム

に努めていく。 ほかにも一層の啓発活動 できるよう改善を行う。 ページから直接アクセス しづらいため、 トップ

当町の憲章・宣言を積極的に知ってもらうには る考えは。 2 住民との協働によ

いろいろな取組みで一層の啓発活動に努める

ジで憲章・宣言の検索が 今後、町のホームペー



老朽化が著しい義農神社

義農神社の

修復は

早瀬 武臣 議員

生ゴミの収集、 堆肥化及びその利活用を

大型生ゴミ処理機を地域に設置し利活用を

域との連携が不可欠で

証し町全体で推進すべ 課題を検

そのため大型生ゴミ処

ではこれ以上生ゴミの減

量が期待できない。

問

定し、成果、 ある。モデル地域を選

きである。

みを問う。

生ゴミ処理事業は地

今後の取組

町民課長

コンポストや液肥ので

体制づくりを行う。

ゴミ減量リサイクルモデ

地域の特性に応じた生

ゴミは地域で利活用する

に設置し、

地域で出た生

きる生ゴミ処理バケツ 個人の世帯への補助

0 ル事業を推進していきた

理機を地域の集会所など

問

であり、 精神は我々町民の誇り 義農作兵衛翁の偉業、 義農神社は町

シンボルであ

への行政の立場、その 老朽化している神社

民間団体を立ち上げ進めていきたい

属していない宗教法人格 義農神社は神社本庁に

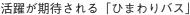
している。 をもたない神社で、氏子 のいない崇敬神社と理解

が改修することはできな 政教分離の原則により町 憲法に規定されている を行っていきたい。

は大きい。 様にとってその存在価値 いが、本町及び町民の皆

げの呼びかけや働きかけ で義農神社を支えていく ための民間団体の立ち上 今後、町長個人の立場





**

影岡 俊範 議員

辰業を大切にする社会の構築のための政策は **辰業振興のため農地集積を通じ・担い手確保・育成・所得向上を支援**

問

①農地集積・

②後継者の育成につい ての実績は。

④所得確保の支援は。 興への受け皿は。

集約化の

進展度は。

③壮年パワーの農業振

に若手農業者検討会議 人が12社だ。今年度中 農業者個人が73名、法 認定新規就農者5名、

を3回実施したい。

産業建設部長

①集積率推移は平成25年 へ向けて着実に進展し 32年次の目標53・1% 46・3%になっており、 度41・5%から27年度

②これまでの合計実績は ている。

④農業再生協議会で、 支援制度を国や県で用 就農や規模拡大などの 意欲ある農業者には、 下のように設定。 ての相談は、町が実施。 意。提案や活動につい

支援作物に7品目の野 菜と花卉

米の生産目標達成者、 麦の裏作生産者を支援 金交付者に。 麦から米への転作者、

町内ネットワーク・町民の足としてのバス路線の拡充は

地域になくてはならない公共機関として運行を継続

問

①住民の足としてのコ ミュニティバス(ひ まわりバス)の現状

②松前駅のバリアフ リー化は。 と今後の拡充計画は。

が考えられるが、二台 線の延長、便数の追加さらなる充実には、路

町民課長

①コミュニティバスに移 定着している。 らない交通手段として がい者にはなくてはな 行し8年。高齢者や障

②駅舎の改修と合わせて 伊予鉄にバリアフリー 実を考えたい。 は困難だ。需要に対し を考慮すると現時点で 化を要望。 て、その他の方法で充 にするには費用対効果

松前町議会だより No.91





浩 議員

社会奉仕活動で、 まちづくり



④伊方原発3号機が再 難計画などの対策は。 これば、 稼働した。 本町に飛来する。避 風向き次第で、 放射性物質 事故が起

従来基準にとらわれず、

町民に寄り添った安全安心を

①街路灯が少なく、防 は。 が不安だとの声が多 犯上、子どもや女性 安心できる施策

②高齢化で、コミュニ どうか。 補助を加え、2本立 切望あり。タクシー ての住民サービスは ティバス路線拡充の

③防災無線受信機を各 は。他市町のように が住民に情報伝達す 区長宅に配備。 防災ラジオの全戸配 る前提だが、停電時 区長

布の考えは。

③通信手段が使えない場 総務課長

で対応したい。

合は、区長の直接訪問

対策を考えるべきだ。

町民課長

②コミュニティバスは、 町内のほぼ全域を網羅 からは研究していく。 い。但し、福祉の観点 サービスの考えはな 重ねてのタクシー補助 して運行している。

> 取り組んでいきたい。 めた広報に、しっかり 安全性と防災対策を含 必要だと思っている。 く恐れるということが 原発については、正し

最悪の事態を想定し、 ★被災地を参考にした

街路灯を増やす

総務部長

①町政懇談会やまちづく り女性会議でも要望が 紙面などを通じ、今後 策は「広報まさき」の 討する。夜間の安全対 われず街路灯設置を検 これまでの手法にとら 箇所の調査を行う。 多いため、まずは危険

④ 町 の 画を盛り込み、今年度 避を中心とした避難計 子力対策編に、 地域防災計画の原 屋内退

内には改定したい。

も啓発を継続してい

巡回、 多重化で対応する考え 配信など、情報伝達の ホへの緊急速報メール 他には、 携帯電話やスマ 広報車による

待機児童への対応は





整備が待たれる、「台地泉」

応と、なり手が少ない 待機児童なしへの対 待機児童なしの方策に努める

福祉課長

保

の見直しに向けて、近隣

保育士の働き方や待遇

市町の動向を勘案しなが

育士数が確保できていな いことが原因。保育士の

ゆる方策を検討して、 ら検討を進めていくが、

待 状態が続いている。 臨時保育士の応募がない

機児童が少なくなるよう

保育士、とくに0歳児

保育士の確保と待遇に ついてどうするのか。

入園できないのは、

待遇を含め、確保にあら

努めていく。

出作地区「台地泉」の周辺整備事業は

現在、交付金の活用で検討している

の土地所有者に寄付を 周辺整備のため、 出作地区にある台地泉 平成25年に、北伊予 周辺 副町長 場であり、 流で、地域住民の憩いの 台地泉は、

お願いして、完了して その後の整備 町単独で行うには、 る必要がある。 的に厳しいとの判断で、 しかし、 財政

計画は。 いるが、

> 整備交付金の活用で、 今年度の地方創生拠点 整

自然環境を守 国近川の源 了した。

備を検討している。

県との河川法の手続も完 地泉の管理者である愛媛 国費を模索していた。台

告

議員全員で議会基本条例を勉強

8月22日 (月)

を学んできた 日で二つの市の取組み

高知県香美市

平成22年10月に議会改

革特別委員会を設置し、

修

革先行型で進めた。 会基本条例を制定する改 改革を進め、最終的に議 しては、できることから 開催した。改革の手法と 約2年間に23回の会議を

は議会運営委員会で継続 定した。 例会で議会基本条例を制 その後平成24年9月定 引き続き議会改革 特別委員会を廃

び、更なる課題や論点を している。 以上のような経緯を学

改革のポイント

○詳細説明による明確な ★議会の活性化のために 議案審議

また基本条例制定後の

○一般質問に一問一答方 ○執行部に反問権付与 式を導入

○講師を招いての議員研

○インターネットによる ★開かれた議会のために 配信 ライブ中継並びに録画

香美市会議室にて

感謝します

○議会報告会の実施 ○議会広報の充実

れていることを感じた。 議会になるように努力さ 距離感を縮め議会の活動 入れて、 を明確に伝え、開かれた 特に議会報告会に力を 地域の住民との

所感

らせて行こうとする姿勢 議会活動をより詳細に知 香美市の地形が広域で、 松前町とはかなり違うが 議会報告会については

条例に即した活動の実践 や努力に見習うべきとこ

ろが多いと感じた。

んだ。 以上のような経緯を学

愛媛県東温市

し協議を重ねている。 会改革特別委員会を設置

特別委員会とパブリック 例を制定した。 3月議会で全会一致で条 検討・協議・精査を行い 部会を立ち上げ最終的な コメントを経て平成28年

平成23年3月議会で議

平成27年7月には作業

細を検討し、 に報告する。

型があるが、全議員の意 いけない項目は多岐にわ 識の統一や決めなければ は条例先行型と改革先行 議会基本条例の制定に

改革のポイント

今後の課題、検討事項

4月に議会基本条例検

部会を立ち上げる。 条例の制定に向けて作業 行させて、そのあと基本 ○倫理条例の取組みを先

> で進めることを決めたが 討会としては条例先行型

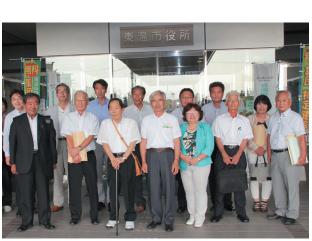
○4人の議員で条例の詳 特別委員会 部会の必要性を感じた。 定に向け少人数での作業 討に入った。 会を立ち上げ、 この研修を経て、条例制 9月議会終了後作業部

具体的検

たることが理解できた。



ホットな先進事例として、勉強になりました



飛び交う質問に丁寧な対応、

全化判断比率及びその

平成27年度の早期

健

報 事 項

5

平成27年度決算に係

る財政指標の報告

平成27年度 健全化判断比率及び資金不足比率報告

健全化判断比率	平成27年度 (%)	早期健全化基準(%)
実質赤字比率	_	1 4. 2 1
連結実質赤字比率	_	1 9. 2 1
実質公債費比率	1 0.0	25.0
将来負担比率	81.0	3 5 0.0

※実質収支と連結実質収支が黒字のため、健全財政です。 実質赤字比率と連結実質赤字比率はありません。

財産処分を行うもの。

の任命

成28年度第1回町議会議員研修会

玉野委員が任期満了と

議案47号と同様西条市

が脱退することに伴う

⑤松前町教育

せるもの。

選任を全員一致で同意

総合事務組合に帰属さ

において、

愛媛県市町

任について同意を求める。

村上志穂氏(北黒田

産は平成29年4月1日 なお西条市の一切の財

なるため、

後任委員の選

会 計 名 比 率 名 平成27年度 経営健全化基準(%) 水道事業会計 資金不足比率 20.0 公共下水道事業特別会計 資金不足比率 20.0

愛媛県市町総合事務組

合の共同処理事務構

団体からの脱退に伴う

※資金不足額が無いため、

資金不足比率はありません。

愛媛県市町総合事務組

H より災害を受けた構成 本国内で交通事故

合規約の変更

告があった。(左表を

れも適正に作成されて を記載した書類はいず 算定の基礎となる事項

いるとの監査委員の報

3月31日をもって脱退 することに伴う規約変 する事務の構成団体 遺族の生活の共済に関 団体の住民またはその 西条市が平成29年 か

(平成32年10月5日 任期満了)

(1900 10)1 0 H TENNING 1)									
任期 4年	松	前	北伊予	岡田					
選挙管理 委員	横田 啓元	渡辺 正治	済川 康弘	字野 洋一					
補充員	2 池内 弘志	3 松本 義邦	1 弓達 武範	4 大西 淳弘					

伝統・連携

見解で展開。

※数字は補欠順番

条例の一 部改正

人

事

案 件

44松前町職員定数条例

①松前町選挙管理委員及 び補充員の選挙 松前·北伊予·岡

の区長会長に候補者 の推薦を依頼する。 本人の同意書

ことに伴い改正を行う

律の一部が改正された

農業委員会に関する法

部を改正する条例

を定めるくじで選任 選挙管理委員会へ 指名推選、補欠順番

 $lab{II}$

講師

IV

通

知

コミュニティ・編集・ デザイン・発信・知恵・ の力によるものだ 作る言動力は以下7つ 食」が地域の元気を

境ジャーナリスト) 金丸博美氏(食環

新聞編集委員)

先進事例はその原動

員で参加した。 村対象の研修会に議員全 パルクにて県内9つの町 ★7月29日、 道後の シメル る。 を兼ね備えて成功してい

田

前半

演題 創造・7つの法則_ 「地元の力、 地域力

と感じた。

発信させることができる に多くの発想を加味して

今後の松前の可能性

後半

演題「日本政治の未来」

なうねりなどを氏独自 さ、 方や新聞報道の危う 参院選後の安倍政権 ポピュリズムの大き 伊藤俊行氏(読売 0 0)



講師の話に集中!

愛媛県町村議会の研修会に参

聴者は十名前後だった。 問議会傍聴。両日とも傍

事が進んで行くのかを知

今回で二回目の一般質

現場の支援員がどう関わ

て、

ち・保護者・地区住民・

いう事で、町・子どもた に新施設が建設されると 不足などに悩まされてい

設にしてほしいと思う。

議会の傍聴を通して

来年度は、

北伊予地区

り、

話し合いが持たれ、

私が興味を持ったの

広報紙では

見えないもの

西高柳

М • が

育は、

スペース、

支援員

とって、

拠り所となる施

事が、

気になった。

げられるという事だっ

学童保育が取り上

町内の三つの学童保

だから、子どもたちに

額の税金が投入されるの 説明されなかったが、多 りたいと思った。詳細は

民

この町がふるさとに 西高柳 愛国唯

との歌まつり』というテ

子どもの頃、『ふるさ

田輝さんの名司会ととも に楽しんだ。 地の郷土芸能などを、宮 レビ番組があり、 全国各

たと思うが、「ふるさと」 つ深い意味は解らなかっ るさと」という言葉の持 幼かった私には、「ふ う。

創生意欲と、

今ある町

だった。 という響きはとても好き

るなら幸せだろうと思 たら帰りたい、好きだか じる時、私には百歳まで る、そんな素敵な町であ ら住み続けたいと思え るさと」になるんだと感 町が、私とわが子の「ふ の生き甲斐が持てる。 数年前に住み始めた松前 わが子には、思い出し 里の親が亡くなり、 +

この町を自慢の「ふるさ と」に成せるものと期待 している。



気軒昂たる新町長ならば

の宝を守り、更に磨く意

お寄せ下さい 町民の声」を

をお寄せください 載の締切りは11月末で 次号議会だよりの掲 ご意見・ご要望など

あらかじめご了承くだ させていただきます。 委員会で掲載文を決定 投書多数の場合は、

> 絡先・ペンネーム お名前・ご住所・ご連 望する場合)

ください。

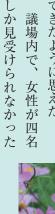
松前町筒井631 議会広報常任委員会「町民の声」 Fax 985-4148

500gikai@town.masaki.ehime.jp

300字程度で必ず をお書き (希 訂正 6月定例会号の

で訂正します。 と教育委員会事務局長が の答弁をしています。) 半部分は、教育長も同様 入れ替わっていましたの 問への答弁者で、 11頁金澤議員の (なお、 局長の答弁前 教育長 般質

町のために様々な事を考 りえなかった事が、議会 に出向いて少しだけ見え いる事を目の当たりにし てきたように思えた。 広報を見るだけでは解 大変勉強になった。 町民の声を聴かれて 議員の方々が松前





議会は、本会議と各

【宛先】

E-mail:

設けて公開しています。 常任委員会に傍聴席を 予定です。 をお待ちしています。 次回は12月中~下旬の 多くのみなさんの傍聴

> 行っています。 す。ご覧ください。 録画配信も行っていま また、議会終了後、

も傍聴できます。

けるだけで、どなたで

住所・氏名・年齢を届

傍聴のご案内

ページでライブ中継を

本会議は、

町ホーム



松前町で活きる&みんなで支える



伊予高キャラクター 「伊予の国のいよピー」



た北黒田老人クラブで集

★ウェルピアで開催され

ジ!地域の伊予高生

間たちとの和を大切にする優しさと爽やか きないけど、みんなで出来てよかった」仲 な笑顔が印象的だった。 布して、とても好評だった。 た。」「何かやりたいと思っても一人ではで ☆おたたさんに扮装していた三人娘を含む えひめ国体の紹介など多くの活動にチャレ)劇部にインタビューすると・・ ンジ、行きかう買い物客に紹介グッズを配 町の行事に参画する気分は? 人生初の体験ばかり」「やりがいがあっ 各部の活動は、 ヘルメット装着の啓発劇

のは何か。

貸してほしい

(エミフル松前にて)

★今後も松前町の発展に若い力を

言ってたのに_ んが来てないね。 込んだ時「あれ、 まった時のこと。 集合場所でバスに乗り 来ると 〇 〇 さ

まちの話題 北黒田老人クラブ 盛り上がってます!

ど出ておいで、そんなら

「今バスで待ってるけ

バス回すから

校生たち(交通安全委員、文芸新聞、

放送、

☆交通安全関連イベントで活躍した伊予

T T

演劇部の皆さん)に取材・・・

発足して一年が経過。 ★北黒田老人クラブが再 会員は総勢103名

させてあげたいという熱

意に脱帽。

るが、そこまでして参加

考えております。

た一歩前進できるよう真剣に

住みよいまちづくりに、

げるよう検討していきます。

稲田輝宏

尚一層、議会の公開度を上

ある意味強引にも思え

自らが赴き、会話しなが 員の一人ひとりのお宅に 促している。 ら行事連絡そして参加を ★会長の岩井さんは、 会

> 者は60名だった。 加予定者66名の内、 開催された総会では、 ★先日の北黒田公民館で

参加

参

★当日雨模様で不参加の

★その熱心さを支えるも

の心配は無用だった。 方が多いのでは・・・、

も多くの会員の方々が健 む場を提供したい。 外に出る機会を作り楽し じこもりがちな会員に、 それによって、少しで 「一人暮らしで家に閉



盛り上がってます



住田



康で長生きすることを望

んでいる」とのこと。

岩井会長



この広報紙は、資源保 豆油インキ、再生紙で 作成しています。



議会広報常任委員会 委員 委 委 委 副委員長 長 員 員 員 藤岡 稲田 田中 金澤 影岡 八東 周作 俊範 輝宏 浩 緑正

そ

編

早速携帯で連絡

集





年が経過しました。

我々新メンバーになって1